



平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月13日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ダイセキ

コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 博之

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 柱 秀貴

TEL 052-611-6322

四半期報告書提出予定日 平成22年10月14日

配当支払開始予定日

平成22年11月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第2四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	15,016	12.4	2,824	36.4	2,899	35.9	1,664	60.2
22年2月期第2四半期	13,352	—	2,069	—	2,132	—	1,038	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	36.96	—
22年2月期第2四半期	23.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	52,510	45,120	81.8	953.99
22年2月期	50,383	43,950	82.9	927.31

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 42,970百万円 22年2月期 41,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	9.50	—	9.50	19.00
23年2月期	—	9.50	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	9.50	19.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,250	10.8	5,580	14.6	5,680	13.9	3,150	23.6	69.93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、 除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年2月期2Q	45,124,954株	22年2月期	45,124,954株
② 期末自己株式数	23年2月期2Q	82,519株	22年2月期	82,029株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年2月期2Q	45,042,701株	22年2月期2Q	45,073,913株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復基調が続いたものの、円高・株安による景気の先行き不透明感が広がり、本格的な景気回復までは至らない状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業である産業廃棄物中間処理・リサイクル事業におきましては、国内製造業の生産状況が回復するのに伴い、徐々に処理受託量が回復してまいりました。地域別においても、全地域で前年実績を上回り、第1四半期から引続き業績の回復傾向が見られました。

一方、当社グループ企業である土壌汚染の調査・分析・処理事業を行う株式会社ダイセキ環境ソリューションにおきましては、不動産・建設・設備投資といった土壌汚染ビジネスにつながる市場に回復の兆しが見られず、かつ本年4月に施行された改正土壌汚染対策法による市場の混乱もあり、売上・利益とも計画及び前年実績を大きく下回る結果となりました。

また、鉛リサイクル事業を行う株式会社ダイセキMCRにおきましては、引続き生産能力のほぼ100%の稼働状況が続きました。しかしながら、鉛の国際価格が第1四半期に比べ10%程度下落した影響を受け、売上・利益ともに第1四半期を下回る結果となり、かつ利益は前年実績を下回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高15,016百万円（前年同四半期比12.4%増）、経常利益2,899百万円（同35.9%増）、四半期純利益1,664百万円（同60.2%増）と増収増益を確保いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,127百万円増加し52,510百万円となりました。これは資産の部におきましては、主に現金及び預金が2,078百万円増加したことによります。負債の部は7,389百万円と前連結会計年度末に比べ956百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が606百万円、支払手形及び買掛金が240百万円それぞれ増加したことによります。純資産は45,120百万円と前連結会計年度末に比べ1,170百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により利益剰余金が1,236百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金の獲得3,021百万円、投資活動による資金の支出387百万円、財務活動による資金の支出563百万円により、前連結会計年度末に比べ2,069百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には19,074百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に法人税等の支払額667百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益2,889百万円、減価償却費755百万円等により、総額では3,021百万円（前年同四半期比67.6%増）の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の売却による収入83百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出194百万円等により、総額では387百万円（同89.7%減）の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払額424百万円等により、総額では563百万円（同27.2%増）の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月14日に公表しました連結業績予想から修正はおこなっておりません。

2. その他の情報

- (1) 重要な子会社の異動の概要
該当事項ありません。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
該当事項はありません。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
該当事項はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,094	17,015
受取手形及び売掛金	5,737	5,279
たな卸資産	1,049	1,145
繰延税金資産	219	165
その他	284	294
貸倒引当金	△15	△14
流動資産合計	26,370	23,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,487	4,586
機械装置及び運搬具(純額)	2,017	2,374
土地	9,298	9,298
建設仮勘定	108	112
その他(純額)	118	132
有形固定資産合計	16,031	16,504
無形固定資産		
のれん	1,231	1,329
その他	291	290
無形固定資産合計	1,522	1,619
投資その他の資産		
投資有価証券	5,384	5,359
繰延税金資産	580	545
その他	2,643	2,485
貸倒引当金	△22	△16
投資その他の資産合計	8,586	8,373
固定資産合計	26,140	26,497
資産合計	52,510	50,383

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,076	1,835
短期借入金	856	876
未払法人税等	1,315	709
賞与引当金	245	216
その他	1,562	1,379
流動負債合計	6,055	5,017
固定負債		
長期借入金	438	523
退職給付引当金	664	666
役員退職慰労引当金	224	216
その他	7	9
固定負債合計	1,334	1,415
負債合計	7,389	6,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,051	7,051
利益剰余金	29,509	28,273
自己株式	△126	△125
株主資本合計	42,817	41,581
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	152	187
評価・換算差額等合計	152	187
少数株主持分	2,150	2,181
純資産合計	45,120	43,950
負債純資産合計	52,510	50,383

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
売上高	13,352	15,016
売上原価	9,277	10,161
売上総利益	4,074	4,855
販売費及び一般管理費	2,005	2,031
営業利益	2,069	2,824
営業外収益		
受取利息	62	67
受取配当金	5	5
その他	24	16
営業外収益合計	92	90
営業外費用		
支払利息	7	5
固定資産賃貸費用	22	9
その他	1	0
営業外費用合計	30	14
経常利益	2,132	2,899
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	0	—
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	1	9
投資有価証券評価損	—	2
たな卸資産評価損	178	—
特別損失合計	180	11
税金等調整前四半期純利益	1,954	2,889
法人税、住民税及び事業税	997	1,286
法人税等調整額	△151	△66
法人税等合計	846	1,220
少数株主利益	68	4
四半期純利益	1,038	1,664

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,954	2,889
減価償却費	986	755
のれん償却額	97	97
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	30	28
退職給付引当金の増減額(△は減少)	63	△20
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△22	7
受取利息及び受取配当金	△68	△73
支払利息	7	5
固定資産売却損益(△は益)	△1	△1
固定資産除却損	1	9
投資有価証券評価損益(△は益)	—	2
売上債権の増減額(△は増加)	478	△460
たな卸資産の増減額(△は増加)	8	96
仕入債務の増減額(△は減少)	△190	272
未払金の増減額(△は減少)	△17	△31
未払消費税等の増減額(△は減少)	△203	75
その他	△66	△38
小計	3,054	3,621
利息及び配当金の受取額	52	73
利息の支払額	△7	△5
法人税等の支払額	△1,295	△667
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,802	3,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19	△20
定期預金の払戻による収入	13	10
投資有価証券の取得による支出	△1,958	△89
投資有価証券の売却による収入	—	1
保険積立金の積立による支出	△57	△52
保険積立金の解約による収入	5	0
有形固定資産の取得による支出	△1,028	△194
有形固定資産の売却による収入	7	83
無形固定資産の取得による支出	△3	△8
子会社株式の取得による支出	△726	—
長期貸付けによる支出	—	△127
その他	0	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,767	△387

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	75	50
長期借入れによる収入	200	—
長期借入金の返済による支出	△204	△155
配当金の支払額	△471	△424
少数株主への配当金の支払額	△41	△32
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△1	△0
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△443	△563
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,407	2,069
現金及び現金同等物の期首残高	18,427	17,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,019	19,074

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。